

▶安全・安心ネットワーク
活動支援補助金

問 安全・安心ネットワーク活動支援補助金の交付時期と補助対象は。

答 各地域の安全・安心ネットワーク活動を継続的な活動とするため、平成21年度から新たに活動支援補助金を交付する。ネットワーク活動の基盤強化や活動分野拡大への支援とし、事業費の一部を補助するもので、パトロール活動に必要な経費等にも充てることができる。補助実施期間は3年間の予定で、交付要綱の整備や手続きの周知の準備を進めている。



地域の力で児童の安全を確保

▶がん検診受診率向上へ
無料クーポン券発行

問 乳がん、子宮がん検診受診率50%達成のための課題は。

答 がん対策は、市民の生命と健康を考える上で大きな課題だ。本市では各種の健診を実施しているが、健診は多くの市民に受けてもらうことで効果が表れる。今議会の補正予算で、乳がん、子宮がんの検診受診率50%を目標として、節目年齢の人へ無料クーポン券を発行するための費用を計上した。

検診の必要性、効果等を周知し、医師会などの関係機関と連携を図り、受診率の向上を目指したい。

▶不妊治療の補助限度額
1回15万円へ増額

問 不妊治療の補助増額の実施時期は。また不妊専門相談センターはどこにあるのか。

答 本市は、国の方針に基づき、平成21年4月1日以降の申請分について、1回の治療

につき15万円を限度として支給する予定だ。

また、不妊治療の相談や情報収集ができる場として、岡山県不妊専門相談センターが岡山大学病院内に開設されており、面談や電話、Eメールでの相談もできる。

文化・観光

▶郷土の誇る児童文学者
坪田譲治を顕彰

問 児童文学者坪田譲治を顕彰する施設等の設置状況は。

答 岡山駅西口広場に設置するモニュメントは地元から寄附を受けることとし、現在蛭田二郎氏が坪田譲治の童話を題材とした子どもの像を制作中である。広場完成時に説明板と合わせて設置できるよう調整中だ。

生家跡には、記念碑が建立され、敷地内にあったクスノキを市の保存樹に指定している。

▶おかやま桃太郎まつりで
岡山の魅力を全国へ発信

問 おかやま桃太郎まつりの計画概要は。また県外からの観光客誘致の実態は。

答 昨年から花火大会を金曜日から土曜日に変更し、まつりを2日間に集約した。今年は政令市へ移行した岡山の魅力をさらに伝えるため、郷土芸能団体に参画してもらう。

県外からの観光客数は平成19年度が全体の13.4%で約10万7,000人、20年度も16.5%で約12万9,000人と増加傾向だ。

踊り連の参加数も毎年増加しており、今年は約6,200人の応募があり、遠くは鹿児島市からの参加が予定されている。全体では約80万人の人出を見込んでいる。

▶ミシュラン効果で
外国人観光客数が増加

問 外国人観光客の受け入れに関する本市の取り組みの現状と課題は。

答 ミシュランガイドでは、後樂園や岡山城、夢二郷土美術館、林原美術館が格付けされ、オリエント美術館や犬島も紹介されている。本市の魅力が海外からも高く評価され、本市を訪れる外国人観光客数が年々増加しているため、受け入れ面での充実が急務だ。

そのため平成21年度には、英語・中国語・韓国語・台湾語の観光パンフレットを作成し、4カ国語併記の観光案内板の整備にも取り組む予定だ。



夏の恒例行事 おかやま桃太郎まつり